

2020年度バイオメディカルサイエンス専攻シラバス

授業科目名	基礎解剖学		
コーディネータ	仁田 亮		
授業形式	講義	配当年次	修士1年次
単位数	2単位	選択・必修	選択必修
曜日・時限	集中講義		
担当分野名	生体構造解剖学分野		
担当教員名	仁田 亮、吉川 知志、仁田 英里子、今崎 剛、山本 正道、荒川 高光、江村 健児		
授業のテーマ	人体の構造を機能と関連づけて理解する		
授業の到達目標	(1) 人体の構造を機能と関連付けて理解し、頭の中で人体の三次元構造を構築できるようになること。 (2) 中枢神経系の基本的な構造と機能、主要な神経回路について理解すること。		
授業の概要と計画	前期(4月～5月)に集中講義としてZoom!によるウェブ形式の講義で行う。講義資料は随時BEEFにアップロードする。 ただし、授業日程を変更する必要がある場合には、随時、通知する。 1) 4月6日(月) 10:10～11:10「人体解剖学講義1」解剖学ガイダンス 担当: 仁田 2) 4月6日(月) 11:20～12:20「人体解剖学講義2」解剖学総論 担当: 仁田 3) 4月6日(月) 13:20～14:20 「人体解剖学講義3」骨学総論/骨の連結(関節学・靱帯学)総論 担当: 江村 4) 4月6日(月) 14:30～15:30「人体解剖学講義4」筋学総論 担当: 江村 5) 4月7日(火) 10:10～11:10「人体解剖学講義5」血管系総論 担当: 仁田 6) 4月7日(火) 11:20～12:20「人体解剖学講義6」血管系各論 担当: 仁田 7) 4月7日(火) 13:20～14:20 「人体解剖学講義7」リンパ・免疫系総論 担当: 仁田(英) 8) 4月7日(火) 14:30～15:30「人体解剖学講義8」心臓 担当: 仁田 9) 4月8日(水) 9:00～10:00「人体解剖学講義9」体幹の骨 担当: 荒川 10) 4月8日(水) 10:10～11:10「人体解剖学講義10」上肢の骨 担当: 荒川 11) 4月8日(水) 11:20～12:20「人体解剖学講義11」下肢の骨 担当: 荒川 12) 4月8日(水) 13:20～14:20 「人体解剖学講義12」あたまの骨 担当: 吉川 13) 4月9日(木) 10:10～11:10「人体解剖学講義13」視覚器/聴覚器 担当: 吉川 14) 4月9日(木) 11:20～12:20「人体解剖学講義14」泌尿器 担当: 山本 15) 4月9日(木) 13:20～14:20 「人体解剖学講義15」内分泌系 担当: 仁田(英) 16) 4月9日(木) 14:30～15:30「人体解剖学講義16」呼吸器系 担当: 仁田 17) 4月10日(金) 10:10～11:10「人体解剖学講義17」消化器(上部消化管) 担当: 仁田 18) 4月10日(金) 11:20～12:20「人体解剖学講義18」消化器(下部消化管) 担当: 仁田 19) 4月10日(金) 13:20～14:20 「人体解剖学講義19」消化器(肝胆臓) 担当: 仁田 20) 4月13日(月) 10:10～11:10「人体解剖学講義20」生殖器・会陰(1) 担当: 仁田 21) 4月13日(月) 11:20～12:20「人体解剖学講義21」生殖器・会陰(2) 担当: 仁田 22) 4月13日(月) 13:20～14:20 「人体解剖学講義22」末梢神経系総論/自律神経系総論 担当: 吉川 23) 4月14日(火) 10:10～11:10「人体解剖学講義23」脊髄神経概説(1) 担当: 吉川 24) 4月14日(火) 11:20～12:20「人体解剖学講義24」脊髄神経概説(2) 担当: 吉川 25) 4月14日(火) 13:20～14:20 「人体解剖学講義25」脳神経(1) 担当: 吉川 26) 4月14日(火) 14:30～15:30「人体解剖学講義26」脳神経(2) 担当: 吉川 27) 4月15日(水) 10:10～11:10「神経解剖学講義1」神経組織学・変性・再生 担当: 今崎 28) 4月15日(水) 11:20～12:20「神経解剖学講義2」脊髄(1) 担当: 今崎 29) 4月15日(水) 13:20～14:20 「神経解剖学講義3」脊髄(2) 担当: 今崎 30) 4月15日(水) 14:30～15:30「神経解剖学講義4」延髄 担当: 吉川 31) 4月16日(木) 10:10～11:10「神経解剖学講義5」橋 担当: 吉川 32) 4月16日(木) 11:20～12:20「神経解剖学講義6」中脳 担当: 吉川 33) 4月16日(木) 13:20～14:20 「神経解剖学講義7」脳幹の脳神経核 担当: 吉川 34) 4月16日(木) 14:30～15:30「神経解剖学講義8」間脳(1) 担当: 吉川 35) 4月17日(金) 10:10～11:10「神経解剖学講義9」間脳(2) 担当: 吉川 36) 4月17日(金) 11:20～12:20「神経解剖学講義10」小脳 担当: 吉川 37) 4月17日(金) 13:20～14:20 「神経解剖学講義11」大脳皮質(1) 担当: 吉川 38) 4月17日(金) 14:30～15:30「神経解剖学講義12」大脳皮質(2) 担当: 吉川 39) 4月20日(月) 10:10～11:10「神経解剖学講義13」大脳基底核 担当: 吉川 40) 4月20日(月) 11:20～12:20「神経解剖学講義14」髄膜と脳脊髄液 担当: 吉川 41) 4月20日(月) 13:20～14:20 「神経解剖学講義15」脳の血管 担当: 吉川 42) 4月21日(火) 10:10～11:10「神経解剖学講義16」運動路(1) 担当: 吉川 43) 4月21日(火) 11:20～12:20「神経解剖学講義17」運動路(2) 担当: 吉川 44) 4月21日(火) 13:20～14:20 「神経解剖学講義18」感覚路(1) 担当: 吉川 45) 4月21日(火) 14:30～15:30「神経解剖学講義19」感覚路(2) 担当: 吉川		
成績評価方法	授業への参加度20%(上記授業計画のうち、20時間以上の出席が必要)、レポート試験80%で評価する。		
成績評価基準	(1) 人体の構造を機能と関連付けて理解できているか。 (2) 中枢神経系の基本的な構造と機能、主要な神経回路を理解できているか。		
履修上の注意 (関連科目情報)	・講義における人体の機能に応じた系統的な構造の学習(系統解剖学)と、人体解剖学指定教科書(解剖学講義)の自学自習による胸部、腹部など局所ごとの構造の学習(局所解剖学)を併用すること。		
事前・事後学修	事前学修: 各回の授業で取り扱う項目について、関係する書物・論文等を讀んだ上で、疑問点をまとめておくこと。 事後学修: 各回の授業で取り扱った事項について、関係する書物・論文等を再読し、授業で学んだことについてまとめること。		
学生へのメッセージ	不明な部分がある場合は、躊躇せずに質問することを心がけること。 積極的態度で、何事にも興味を持ち授業に望むこと。		
オフィスアワー・連絡先	メールにて随時受け付けます。		
今年度の工夫			
教科書	■解剖学講義(伊藤隆著、南山堂): 記述が平易でよくまとまっており、通読に適した好著である。図版との併用で3次元構造の理解を進めてほしい。 ■カラー図解 神経解剖学講義ノート(寺島俊雄著、金芳堂): 前任教授の手による歴代神大生御用達の快著。		
参考書・参考資料等	■ネッター解剖学アトラス(相磯貞和訳、南江堂)		
授業における使用言語	日本語		
キーワード			